



黒田玄夏玄煌社会長と中日展受賞者

## 玄煌社 展覧会入賞者を祝う会

と き:平成 26 年 10 月 19 日(日)

と ころ:ホテルキャッスルプラザ

二十六年度玄煌社総会・懇親会が昨年同様ホテルキャッスルプラザにおいて開催されました。総会においては会員の協力のもとスムーズに事業、決算報告・計画等が原案通り承認されました。

総会において報告される内容の一つに創玄展、中日書道展、毎日書道展、創玄現代書展、書作師範試験合格の各種展覧会等の入賞者の発表があります。みなさん展覧会に向かって臨んだ意気込みを思い出し、今回受賞できなかった人はこの受賞者の紹介により、来年は私も発表される一人になろうと思いを新たにされています。

その中でも中日展において、準大賞、桜花賞以上の受賞者に対しては、毎年先生からお祝いの色紙作品と花束が贈呈されます。受賞された方は先生から作品と花束を手にとると、最初は緊張と神妙な顔が次第に満面の笑顔に変わります。作品の制作の苦労はありましたが、この一瞬でその苦労が報いられるときでもあります。また同時に、これからの自分に対して身の引き締まる一瞬でもあります。受賞者そして会場にいる全員がともに喜びを分かち合うひと時でもあります。

受賞者の喜びの余韻に浸りながら、引き続き始まった懇親会においては、普段は顔を合わすことが少ない各教室の皆さんが笑顔で懇親を深めることができました。これからも会員一同精進し、先生のご指導のもと玄煌社を一層盛り上げて行きたいと思っております。

(小嶋真海 記)